

# 第3次中期経営計画

(2012/7期～2014/7期)

2014/7期ローリング(2013.9.5修正)

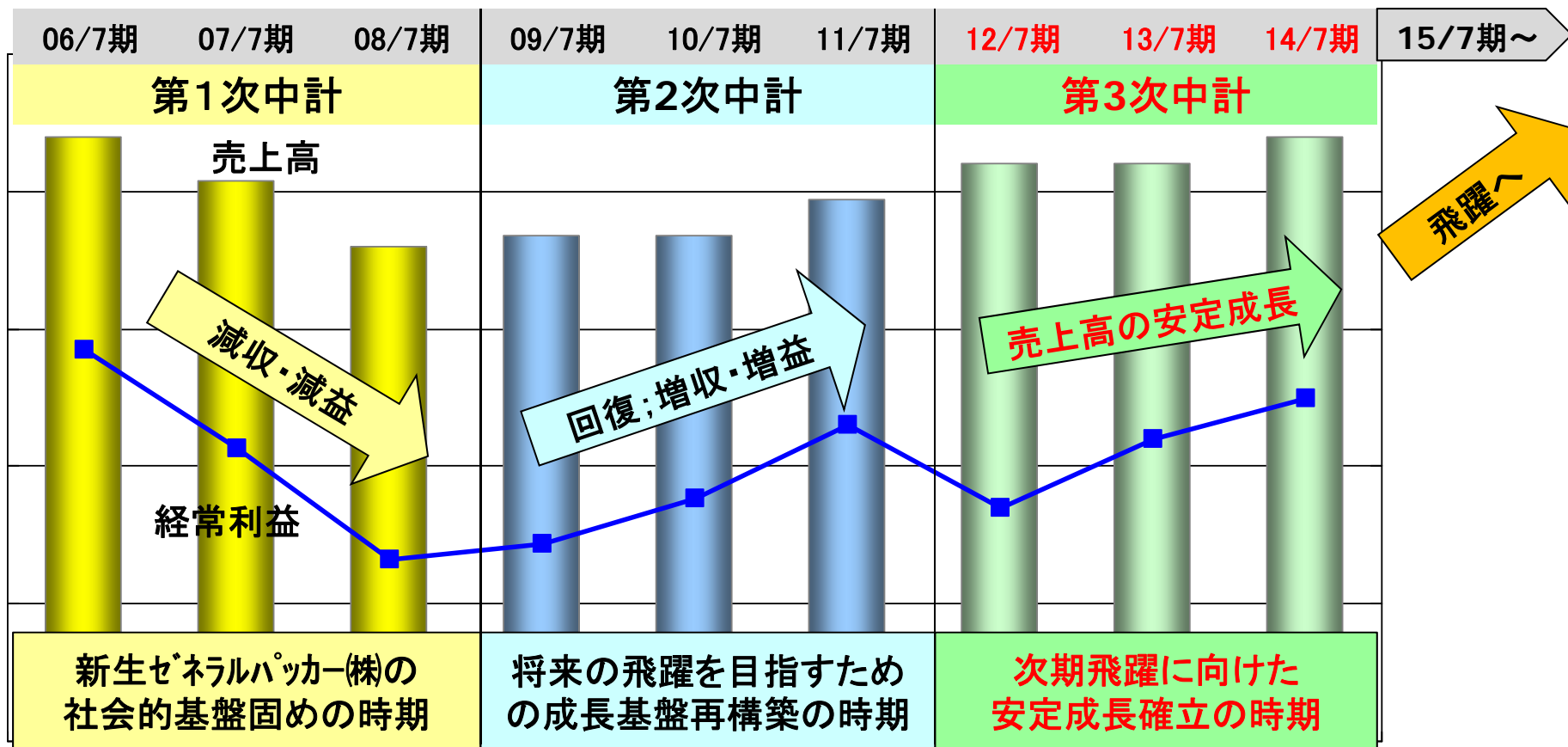
包装システムの市場創造型トータルプランナー

ゼネラルパッカー株式会社



証券コード: 6267

# 第3次中期経営計画の位置づけ



事業環境変化に対応出来ず

業績目標は達成できず  
利益率は向上(経費削減と予算執行の抑制)

将来を見据えた積極的な戦略的投資と予算支出を推進

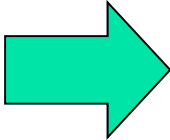
# 第3次中期経営計画(2012年7月期～2014年7月期)

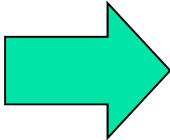
## ◆中期経営ビジョン

1. 世界に信頼される包装機メーカー
2. 「なんとかしたい」にトップスピードで応えるトータルプランナー
3. 『創造と挑戦』のモノづくり企業

## ◆中期数値目標

※業績動向等を踏まえ、最終年度の数値目標を下方修正

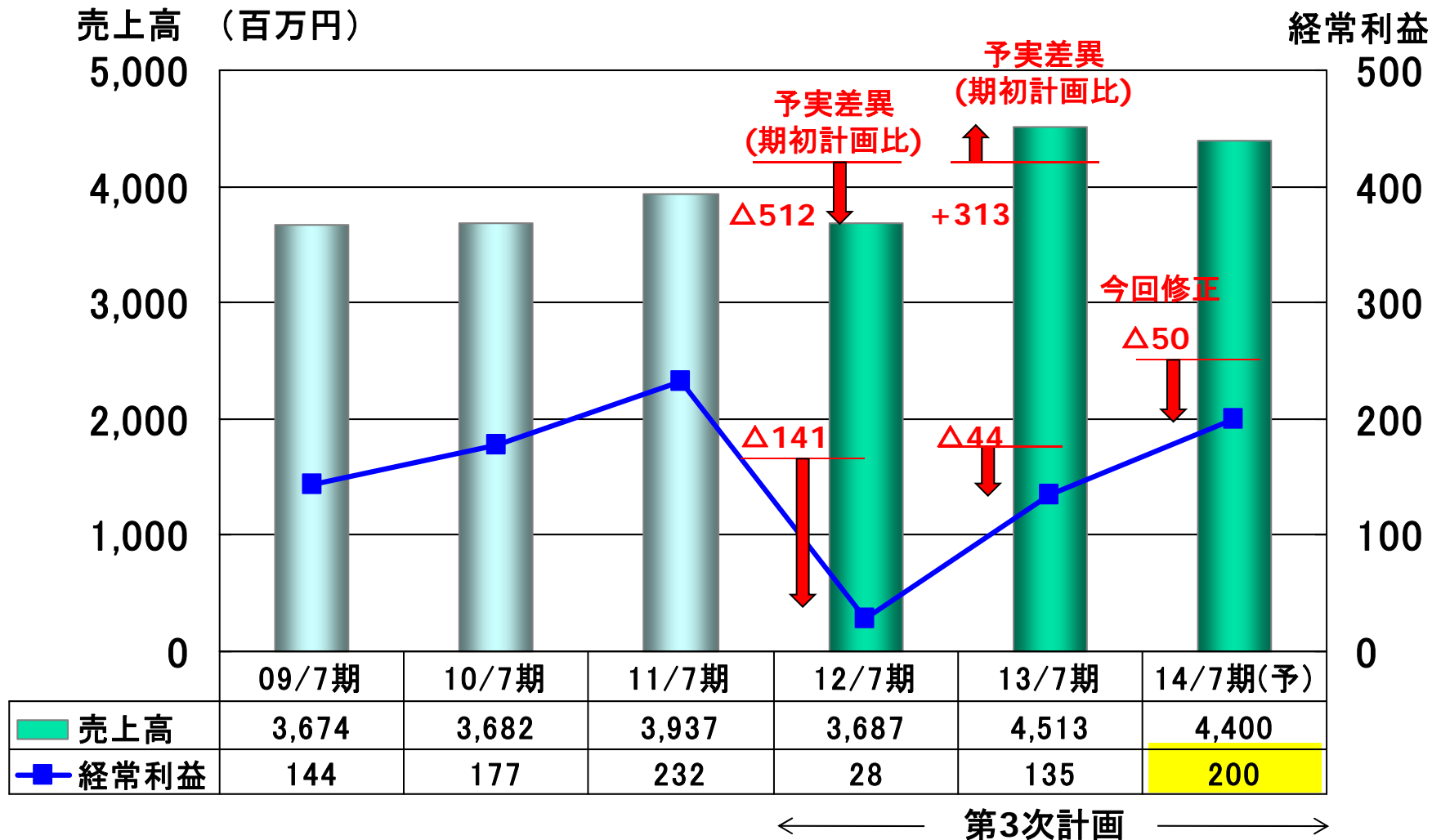
	11/7期実績		14/7期修正目標	当初計画比
売上高経常利益率	5.9%		4.5%以上	△1P
ROA(総資産経常利益率)	5.3%		4.5%以上	△1P
ROE(自己資本当期純利益率)	4.9%		4.0%以上	△1P

	11/7期実績		14/7期修正目標	当初計画比
売上高	3,937百万円		4,400百万円	—
営業利益	225百万円		195百万円	△50百万円
経常利益	232百万円		200百万円	△50百万円
当期純利益	138百万円		120百万円	△30百万円

第2次中計実績

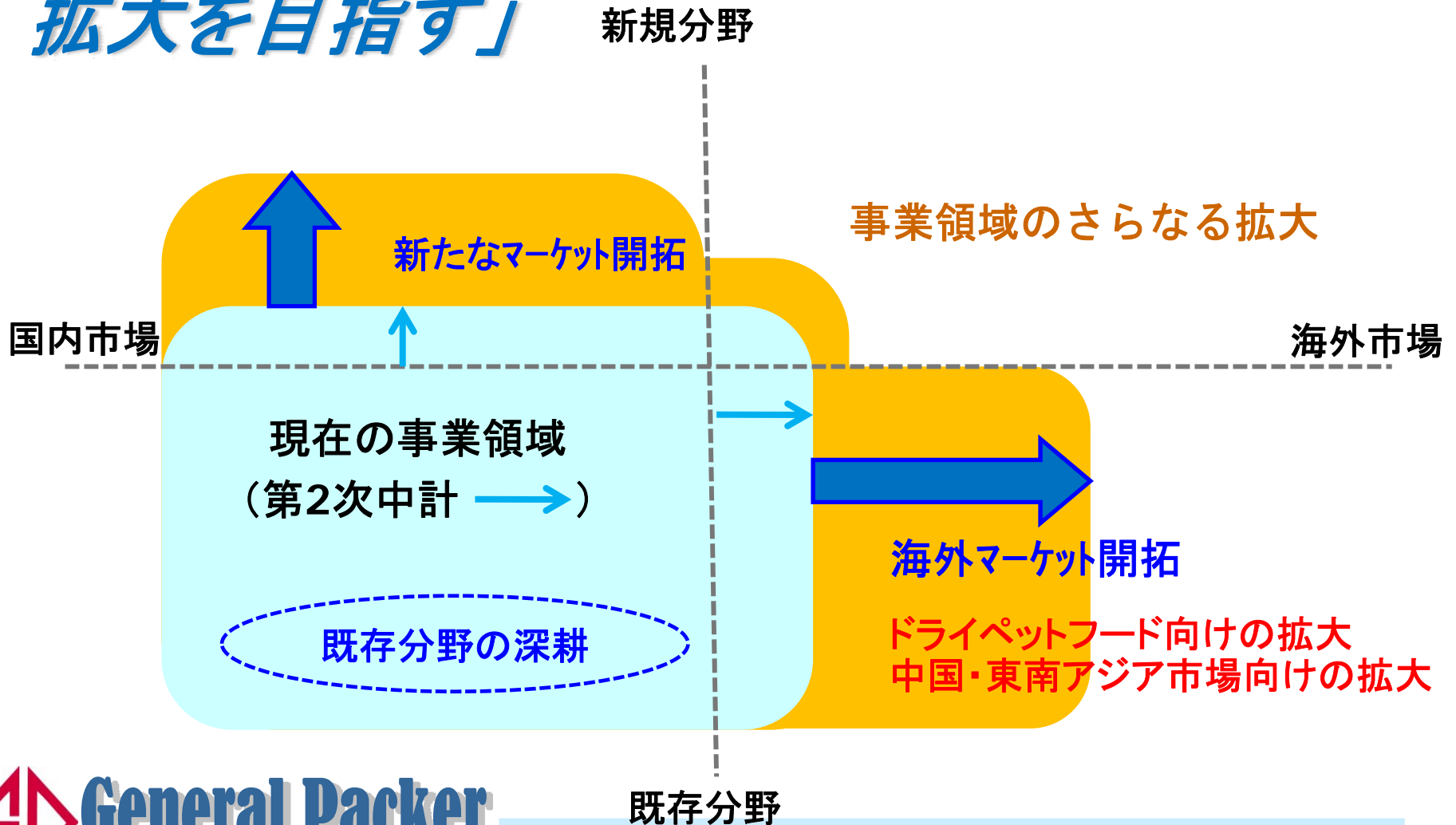
# 業績推移

当初計画より、研究開発費等の増加を予算化していることから、14/7期の経常利益予想を下方修正



# 基本戦略

「持続的成長に向けて事業領域のさらなる拡大を目指す」



## 基本戦略

- ①顧客ニーズの積極的吸収と独創的な商品開発を推進し、ドライ分野のロータリー式自動包装機国内シェアNo.1を維持する
- ②安定的に海外市場向けの売上高比率15%以上の体制を目指す
- ③包装システムのトータルプランナーとしての提案力強化を図る
- ④事業領域拡大のための商品開発を強化する
- ⑤顧客が安心して生産活動できる包装機とサービスを提供する
- ⑥事業・技術提携も視野に入れながら、事業領域の拡大を推進する

# 株主還元

## 中期配当政策

- 株主の皆様への積極的な利益還元を図ることを基本方針として、配当性向50%または純資産配当率(DOE)2%を目安に、安定配当を堅持しつつ、業績動向を見ながら配当金の増加を目指す。

	2011/7期	2012/7期	2013/7期	2014/7期予想
中間配当	3.50円	3.50円	3.50円	3.50円
期末配当	4.50円 (記念配当1円)	3.50円	3.50円	3.50円
年間配当	8円	7円	7円	7円
当期純利益／株	15.83円	0.88円	10.34円	13.50円
配当性向	50.5%	791.8%	67.7%	51.8%
DOE	2.4%	2.2%	2.2%	2.2%

# 包装システムの市場創造型トータルプランナー ゼネラルパッカー株式会社

## 当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。

【IR窓口】 経営企画室 長谷川

〒481-8601

愛知県北名古屋市長福寺神明65

電話:0568-23-3111

FAX:0568-22-3222

E-mail:info@general-packer.co.jp

